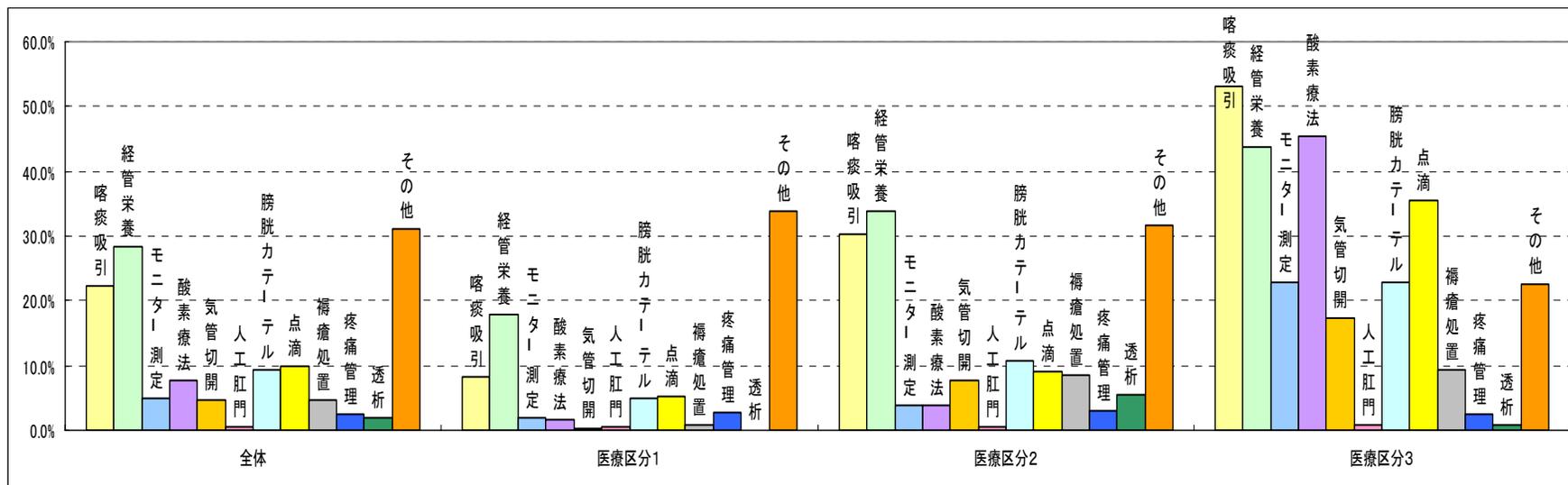


(4)ー1 療養病床の入院患者における状態像

<医療処置の状況>

(10%を超える者に行われていた医療処置)

- ・介護療養病床及び医療療養病床における者全体では経管栄養(28.2%)・喀痰吸引(22.3%)、医療区分1では経管栄養(17.9%)、医療区分2では経管栄養(33.8%)・喀痰吸引(30.2%)・膀胱カテーテル(10.6%)であった。
- ・また、1人あたりの平均処置数は、全体では1.3、医療区分1では0.8、医療区分2では1.5、医療区分3では2.8であった。(※各医療処置について、合計人数でそれぞれ割ったもの)



(出典:「療養病床アンケート調査」(厚生労働省老健局 平成19年3月)) n=98,287

(4)ー2

<急性増悪の有無>

医療療養病床において、過去3日間において急性症状が発生したり再発性や慢性の問題が再燃した割合は、医療区分1においては2.9%、医療区分2においては8.7%である。

	過去3日間において急性症状が発生したり再発性や慢性の問題が再燃した
医療区分1に占める割合(%)	2.9
医療区分2に占める割合(%)	8.7
医療区分3に占める割合(%)	21.4

出典:「平成18年度第7回診療報酬調査専門組織・慢性期入院医療の包括評価調査分科会」平成19年3月14日資料(厚生労働省保険局)

(5) 療養病床再編成の全体イメージ

